

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
公衆衛生学 1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	奥山夕記子			実務 経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
健康とはなにか予防医学とはなにかを、生活環境から考えます。											
到達目標											
医療人として患者個人の施術を行うだけではなく、地域や職域のみならず国民全体の疾病の予防や健康増進に寄与できる鍼灸師になるのが目標である。衛生学は医学だけでなく栄養学、心理学、社会学、社会福祉学、法学などとも密接に関わる学問なので、広い視野と一般常識も含めた知識、なにより人を思いやる心が育つことが重要である。											
授業方法											
教科書の中だけでは理解しづらい内容に関しては、スマートフォンやP Cの検索により情報を各自が得ながら授業を進める。自分の住んでいる地域と他の地域で衛生的にどのような違いがあるのかを確認したり、クラスで話し合いも行う。歴史や社会的に変化がみられる内容は、できる限り最新の情報を提供する。個人ワーク以外に毎回グループワークも行い理解を深める。											
成績評価方法											
期末試験で100％評価する											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
衛生学・公衆衛生学東洋療法学校協会編鈴木庄亮著医道の日本社											
回数	授業計画										
第1回	衛生学公衆衛生学活動と意義										
第2回	衛生学健康の概要										
第3回	病気と健康健康管理										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
鍼灸科	
公衆衛生学 1	
第4回	病気と健康疾病の予防個人・地域保健
第5回	病気と健康疾病の予防日本・国際機関
第6回	疾病の自然史と予防医学
第7回	医療制度と医療保障
第8回	医療制度と医療保障
第9回	食品衛生食事摂取基準
第10回	食中毒（細菌性、自然毒性、化学物質性）
第11回	食中毒（細菌性、自然毒性、化学物質性）
第12回	環境と健康日常生活環境要因気候、空気について
第13回	環境と健康日常生活環境要因大気汚染物質
第14回	環境と健康日常生活環境要因大気汚染物質
第15回	まとめ